

平成 29 年度重点施策推進経費による区の実施（住吉区）

I Sumiyoshi さんぽ日和

(概要)

区内の空家を舞台としたさんぽイベント。

区内の空家をワークショップ会場や飲食店等として活用し、そこでイベント参加者にもものづくりや飲食を楽しんでもらいながら、空家の適正管理や利活用に関心を持ってもらうことを目的として実施。

(当日の様子)

12月2日と3日の2日間、7軒の空家や空家前のスペースを活用。

1. 空家ワークショップ



2. 空家レストラン



3. 空家の古本見本市カフェ



4. 空家DIY



その他、5. 空家のパンまつり、6. 空家の和菓子・多肉植物販売店、7. 空家温熱療法サロンの計7軒

(成果)

2日間で1,000人を超える参加があった。空家の利活用とまちの活性化の要素を盛り込んだ目新しいイベントということで、多くの人に空家問題について関心を持ってもらうことができた。

また、イベントの舞台とした空家7軒のうち4軒は、このイベントを契機に利活用が始まった。全体で約20名のスタッフが、参加者からの家賃や建物に関する質問にその都度対応するとともに、相談内容に応じて一級建築士や弁護士による相談対応なども行ったことが功を奏したと考えられる。

(課題)

取組の成果を事例共有等により他区へ展開することが必要である。

II 空家ハンドブック

空家の適正管理や利活用にかかる啓発用リーフレット(30,000部)を作成。各区役所の相談窓口配架し、空家所有者等への意識啓発に活用するとともに、市内各地域包括支援センターにも配架し、高齢の住宅所有者への啓発・相談にも活用。

III 空家の利活用等の促進に関する調査

空家の利活用等の促進にかかる他都市の先進的な取り組み事例を調査し、報告書としてまとめ、全区で共有。